

景観まちあるきイベントで、鍛冶屋町にて現在残っている鍛冶屋について参加者に説明(写真左)



「景観とは錦帯橋などのように形としてあるものだけでなく空気やにおい、営みの中で形成されたものの全てを指すと学んだときは驚きました、それを知ったと同時に自分の大好きな歴

史も景観の一つだと理解できたんです。800年の歴史を持つ吉川家の当主がいる岩国だから誇りに思える景観がこんなにもあるんだと納得できました」

キスト代程度で自分のやりたいことを選び、学べる。市民の教養を高めるともいい機会の提供だと思っんです」

町歩きイベントで、子供の視点に驚くことも多く、この活動に子供の発想はとても大事な要素だと言います。



子供たちの発見した残したい町並みの写真、ここには大人にない発想がある



杉山さんが歴史にのめり込むきっかけとなった吉香公園のソメイヨシノ



歴史や営みから生まれた 景観はこのまちの品格です

Vol.158

杉山 京子さん
(錦見在住)

平成19年から岩国市景観ウォッチャーを務める。地域の景観を学ぶ活動や今後の景観まちづくりについての意見交換を行う、市民レベルの景観専門家。自称歴史マニア。好きな言葉は「信念・不拔」

